

投薬時に薬袋に入れるなどしてご使用ください

エピデュオ[®]ゲル

を使用される方へ



ニキビ治療は続けることが大切です
治療を続けニキビができにくい肌を目指しましょう

エピデュオ[®]ゲル を使用される方へ



医師・薬剤師の指示に従ってご使用ください

ニキビはなぜ繰り返す？
ニキビについて2分で解説！

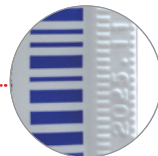


エピデュオゲルの使い方の
コツが3分でわかる！

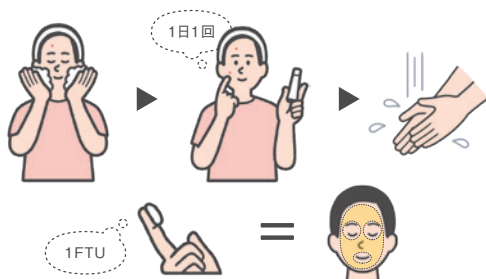


エピデュオゲルは過酸化ベンゾイルとアダパレンという2つの有効成分を配合したお薬です。ニキビの原因となるアクネ菌を殺菌し、毛穴のつまりを改善します。塗り続けることでニキビがでにくい肌を目指せます。

容器に記載されている**使用期限を過ぎた製品は使用しない**でください。
容器写真の赤枠箇所に使用期限を記載しています。



エピデュオゲルの塗り方



1日1回、洗顔後に塗ります。
目の周り、唇、小鼻、粘膜、傷口をさけ、こすらずやさしく塗ります。塗り終わったら手を洗います。

ニキビのまわりに広げるように塗るとよいでしょう。しげきに慣れてきたら、1FTU*(約0.5g)の量を顔全体に塗ることを目指しましょう。

※ FTU(フィンガーチップユニット)
人差し指の先端から1つ目の関節まで

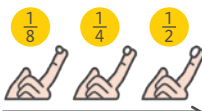
しげきや乾燥が気になる方へ



保湿する

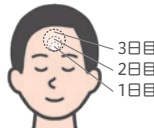
乾燥が気になる方は、ニキビがでにくいことが確認されている(ノンcomed ジェニックテスト済み)製品で保湿するとよいでしょう。

米粒大 あずき大 パール大



少ない量、狭い範囲から塗る

使いはじめは少ない量、狭い範囲から始めるとよいでしょう。塗る量と範囲を少しずつ増やし、数日かけて慣らしていきます。1FTUの量を顔全体に塗ることを目指しましょう。



洗い流す

ピリピリとしたしげきを感じたら我慢せずにお薬を洗い流すとよいでしょう。

ご使用にあたっては以下のことに注意してください

エピデュオゲルの副作用

使いはじめの数週間に注意

日	月	火	水	木	金	土
START!	①	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

使いはじめに、赤み、ヒリヒリ感、皮むけ、乾燥などのしげき症状があらわれることがあります。多くの場合、徐々にしげきを感じる頻度は減っていきます。

ただし、まれにかぶれ(接触皮膚炎)がおきる場合があります。強い赤み、かゆみ、ジュクジュクしたひどい腫れがあらわれた場合は、すぐに使用を中止し、医師・薬剤師へご相談ください。

エピデュオゲルを使用するときの注意点

高温に注意

室温(1~30℃以下)で保管してください。直射日光の当たる車内や浴室など高温になる場所には置かないでください。夏場は室内でも30℃を超える可能性があるため、冷蔵庫にて保管してください。



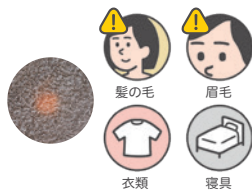
妊娠中、授乳中の方へ



妊娠している方、妊娠している可能性のある方は使用しないでください。



授乳している方は使用する前に、医師にご相談ください。



脱色にご注意

髪や眉毛に付かないようにしてください。お薬が付く可能性のある衣類、寝具、タオルは白色を選ぶとよいでしょう。



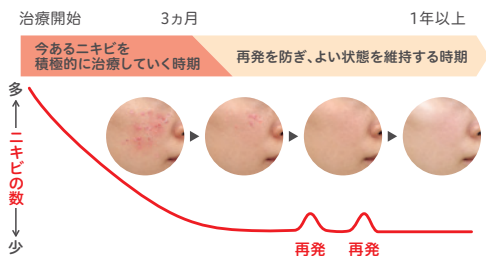
日焼け対策を行う

エピデュオゲルの使用中は、しげきを感じやすいため日焼け対策をしてください。また、日焼けランプの使用や紫外線療法はさけてください。

ニキビ治療は続けることが大切です

※治療経過には個人差があります

治療を続けたときのイメージ



ニキビ治療は続けることが大切です。まずは3ヵ月を目標にお薬を塗り続けましょう。治療をやめてしまうと、ニキビがくり返しできてしまうことがあります。根気強く治療を続けることで、ニキビができてにくい肌を目指すことができます。

